

公開研修講座 ＝ 発達上の課題から小児肥満を考える ＝

京都府立城陽支援学校

病弱教育部

地域支援センター「サポートJOYO」

小児の肥満は、食生活の偏り、テレビ、ゲーム機器の普及等、外遊びの低下など生活習慣が影響を及ぼしているといわれています。

肥満児の中には、発達上の課題や認知面のアンバランスさ、家庭の課題などにより一律な治療では効果が上がらないケースが多いです。

日々、様々な子どもの治療に当たっておられる本校学校医 徳永修先生に、一人一人の特性に応じた子どもへの治療や指導について、事例を交えてお話ししていただきます。

保健室で、日々子ども達と接しておられる養護教諭の先生方にお話を聞いていただくこと、研修講座を開催いたします。

是非ご参加ください。

- ◆ 日時 平成23年 6月 28日 (火) 15時45分～16時45分
受付 15時30分
- ◆ 場所 京都府立城陽支援学校 3階会議室
- ◆ 対象 養護教諭 及び 学校教職員
- ◆ 内容 発達上の課題がある小児慢性疾患について
＝小児肥満を中心に＝
- ◆ 講師 独立行政法人国立病院機構 南京都病院 小児科医長
本校学校医

徳永 修 氏

◆◇問い合わせ・申し込み先◇◆

〒610-0113 京都府城陽市中芦原 1 - 4
TEL0774 (53-7100) FAX0774 (53-4044)

京都府立城陽支援学校
病弱教育部 総括主事 湯川 正雄

◆◇申し込み締め切り◇◆

6月24日 (金) までにお願ひします

